THE HOGAKU RONSHU

THE LAW REVIEW
OF
KANSAI UNIVERSITY

MAY 2022

VOLUME LXXII NUMBER 1

Articles

The Japanese intellectuals in the Era of the Journal 《Science of Thinking》: 1946–81. ..... *Kanji TOKURA* (1)

Beihilfe durch Unterlassen (1) ..... *Rikizo Kuzuhara* (24)

The Commentary on the *Guidelines for Investigating Serious Cases of Bullying* established by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (7) ..... *Kenji NAGATA* (63)

Kommunale Satzung und Zivilprozess – Verwaltungshandlungen zur Beseitigung und Unterlassung von Geschäftsräumen der kriminellen Organisationen (1) ..... *Osamu ARAKI* (99)

Die Zwangsvollstreckung für und gegen Rechtsnachfolger nach Entstehung des Vollstreckungstitels ..... *Megumi IKEDA* (146)

On the Origin of Art. 61 (1) of Japanese Penal Code Legislated in 1907 ..... *Haruhito SADATE* (*1*)

Translations

Hegels Erben in der Strafrechtswissenschaft : Hegelianer nach dem 20. Jahrhundert (4) Kurt Seelmann, Hegels Zurechnungslehre ..... *Mitsuru IIJIMA* *Hirokazu KAWAGUCHI* *Masatsuna MORINAGA* (216)

Alice Cruz 'Disproportionate impact of the coronavirus disease (COVID-19) pandemic on persons affected by leprosy and their family members : root causes, consequences and the way to recovery' ..... *Mitsuhide KIMURA* (229)

THE LAW SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY
OSAKA, JAPAN

関西大学法学論集 第七十二巻 第一号 令和四年五月 関西大学法学会

ISSN 0437-648X

關西大學

法學論集

第72巻 第1号
令和4年5月

論 説

戦後思想史において『思想の科学』とは何であったのか …… 土倉莞爾 (1)

不作為による幇助（1） …… 葛原力三 (24)

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」の逐条解説（7） …… 永田憲史 (63)

自治体行政の可能性と限界（1） …… 荒木修 (99)
——暴力団事務所に関する行政の活動を例にして——

債務名義成立後の承継人に対する執行力の拡張についての一試論 …… 池田愛 (146)
——土地債務の譲渡に関するドイツ連邦通常裁判所の判例を素材として——

現行日本刑法の「教唆」と旧中国律の「造意」との関係について …… 佐立治人 (*1*)

翻 訳

刑法学におけるヘーゲルの遺産：20世紀以降のヘーゲル学派（4・完） …… 飯島暢 川口浩一 森永真綱 (216)

アリス・クルス「ハンセン病患者・回復者とその家族に及ぼす新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の不均衡な影響——その根本的原因、帰結および復興への道のり」 …… 木村光豪 (229)

關西大學法學會

関西大学法学会役員（五十音順）

会長
高作正博

評議員
浅野宜之
荒木　修
栗辻　悠
飯島　暢
五十嵐元道(編集)
池田慎太郎
池田　愛(編集)
石橋章市朗
市原靖久
伊藤吉洋(庶務)
今西康人
上田真二(庶務)
植村　新
浦東久男
占部洋之
大住　洋
大津留智恵子
岡本哲和
尾島史賢(編集)
小野憲一
海道俊明(会計)
梶原　晶
柄谷利恵子(会計)
川合昌幸
川口美貴
河村　厚
木下智史
木原　淳
金　玲(庶務)
権　南希
葛原力三(庶務)
久保宏之
隈元利佳
小石川裕介
小泉良幸(監査)
後藤元伸
小西秀樹(庶務)
近藤剛史
今野正規
酒井　一
坂本治也
佐川友佳子
笹本幸祐
佐立治人(会計)
佐伯和也(編集)
下村正明(会計)
白須真理子(会計)
高作正博
多治川卓郎
辰巳直彦
田中　謙(庶務)
津田由美子
角田猛之
寺川　永(編集)
中島洋樹(庶務)
永田憲史
中野徹也
中村知里
西　平等
西澤希久男
西村枝美
西山真司
原　弘明
馬場圭太
早川　徹
廣川嘉裕
福島　豪
藤原稔弘
松尾知子
松代剛枝
水野吉章
村上幸隆
村田大樹
村田尚紀
元氏成保
百木　漠
森　宏司
森田崇雄
森本哲郎(編集)
安武真隆
山名京子
山名美加
山中友理
横田直和(会計)
吉沢　晃
吉田栄司(編集)
吉田直弘
若月剛史(会計)

前号目次（第71巻第６号）

論　説

鶴見俊輔：ひとりの保守主義者……土倉莞爾

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に関する
ガイドライン」の逐条解説（６）……永田憲史

プラスチック資源循環促進法の法システムと今後の法制的課題……田中　謙

模擬法廷弁論における登場人物の造形と
その動機の構築について（２・完）……栗辻　悠

特許ライセンス契約における錯誤・契約不適合についての一考察…大住　洋

「ハンセン病患者・回復者及びその家族に対する差別撤廃に
関する国連特別報告者の報告書」の中間評価……木村光豪

翻　訳

ライナー・ツァツィック
「しかし人を殺害したのであれば、死ななくてはならない」……飯島　暢
――カントと刑法――

資　料

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十一）……佐立治人

関西大学法学会規則

第１条　本会は，関西大学法学会と称する。
第２条　本会は，法学の研究を促進し，かつ研究の成果を発表することを目的とする。
第３条　本会は，次の事業を行う。
　１　機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の発行。
　２　その他本会の目的を達成するために必要な事項。
第４条　本会は，大阪府吹田市山手町３-３-35 に置く。
第５条　本会は，次の者をもって会員とする。
　１　法学部及び大学院法務研究科（以下法科大学院と称す）の教授，准教授，助教，特別契約教授。
　２　政策創造学部の教授，准教授，助教，特別契約教授であって入会した者。
　３　法学部，大学院法学研究科，法科大学院，政策創造学部またはガバナンス研究科の非常勤講師であって入会した者。
　４　法学部学生，大学院法学研究科学生及び法科大学院学生。
　５　政策創造学部の学生であって入会した者。
　６　法学部，政策創造学部，大学院法学研究科及び法科大学院の卒業生であって入会した者。
　７　その他評議員会の承認を得た者。
第６条　次の者を本会の名誉会員とする。
　１　法学部又は法科大学院に在籍した名誉教授。ただし，特別契約教授として在職中の者は除く。
　２　特に評議員会の承認を得た者。
第７条　本会に次の役員を置く。
　１　会長　法学部長をもって充てる。
　２　評議員　教授，准教授，助教及び特別契約教授をもって充てる。
　３　編集・庶務・会計各委員　評議員の中から評議員会において委嘱する。その任期は１年とする。ただし，再任は妨げない。
第８条　第５条第１号及び２号の会員は会費年額12,000円を，同条第３号から７号までの会員は会費年額4,500円を納めることを要する。
第８条の２　会計年度は，毎年４月１日から３月31日までとする。
第９条　会員及び名誉会員は，機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の配布を受ける。
第10条　この規則の改正は，評議員会の決議による。
付則　この改正規則は，2019年７月10日から施行する。

2022年５月19日　印刷　　関西大学　第72巻
2022年５月26日　発行　　法学論集　第１号

編集兼発行人　関西大学法学会
振替 00910-4-66882

印刷所　㈱冨山房インターナショナル
東京都文京区千石2-25-11

発行所　関西大学法学会
大阪府吹田市山手町３丁目３番35号
関西大学法学部内

本号は関西大学からの一部補助により刊行されている。

（©関西大学法学会　2022）